



## 『日本の大和言葉を美しく話す』 ～こころが通じる和の表現～

高橋 こうじ 著 東邦出版

私たちは、国語として日本語を習ってきました。日本語には漢語・外来語、そして大和言葉の三種類があり、日本の風土の中で生まれた言葉が大和言葉だそうです。大和言葉には、その一音一音に祖先たちの感性が投影されているからこそ響きがあるようです。心に響く、心に染みる、そんな奥行きのある美しい大和言葉を使わないのは日本人としてもったいない話だと思いませんか?これからは、「チヨー〇〇〇」ではなく「このうえなく〇〇〇」と言ってみてはいかがでしょうか? ねえ、コロ助。

## 「北筑後ブロック PTA研修会」

「11/28(土)小郡市文化会館にてPTA会員としての資質向上を目指すことを目的に研修会が行われました。講演は、大分こども発達支援研究所所長・牧野圭一氏による「子どもとともに育つ子育てのあり方を求めて」。内容は、深く濃く90分に渡る長い講演でした。とても紹介しきれないので要約します。

①子どもの心の豊かさを阻害する条件が多い。大人が自分の都合で子どもを操作し、競争社会による比較により子どもの心は豊かさを失って行く。

②(必要なのは)豊かさを生み出す人間関係。否定しない。比べない。子どもと丁寧に向き合うこと。生きる喜びを生み出す生活。

③多面的な角度から子どもを見つめ、自尊心感情を育てる。悪い面を責めるのではなく、良い面を褒める。

④ストレス社会。価値観の均一化により、人間としての尊厳を喪失。やがて無気力、無関心、無感動。ストレスから逃れるため不登校やいじめを行う。

⑤孤立化社会。家庭や地域の機能低下。人間関係の希薄化。愛情の欠落。誰か一人でも自分を理解してくれる人がいたら生きて行ける。「愛の反対は憎しみでは無い。無関心である」 byマザー・テレサ

⑥メディア社会。興奮と抑制のバランスがとれずに、自分の情動を適切にコントロール出来ない。原因是子ども時代の大脳新皮質前頭葉の発達に関係している。

⑦一人一人が尊い存在として扱われる。愛すること。自主性、自発性、自立性を尊重し、強制しない。指示、命令、禁止、脅しから脱却すること。

⑧それぞれの個性の違いを認める。みんな違って、みんないい。

⑨自分の生きる姿で子どもを導く。叱るより親が手本のよい様。親の姿、親の態度、親の言葉づかい…全てが子どもの手本となり、子どもに受け継がれていく。蛙の子は蛙。

⑩ 地域ぐるみの子育て

気になるキーワードはありましたか? それぞれのご家庭、親子関係で対応の仕方は異なると思いますが、それぞれの子どもを一人の人間として尊重し、とことん愛してあげて下さい。



## 地域公開授業

11/28 (土) 当日は多くの保護者の方に参観頂きました。廊下で見られている方も多かったのですが、折角の機会ですし授業参観ですので学校側としては、遠慮せずに教室内に入りご参観していただいて構いませんとのことでした。また、今回はアンケートの回収率が低かったのですが、授業や学校の指針ともなりますので今後はご協力頂けますようお願い致します。



## 持久走大会

悪天候のため順延された持久走大会でしたが、児童全員がゴールまであきらめずに前をしっかりと見て走り続ける姿を見て、中牟田小の子どもたちは立派だなあと感心しました。途中で歩く子がない。泣く子がない。やめてしまう子がない。早い遅いというのはただ一つの判断基準しかありません。大切なことは他にもあります。人は人。自分は自分として、自分のやり方で最後まで走り続ける子どもたちの雄姿がそこにありました。何事にもその気持ちで取り組んで欲しいと思います。



## 資源回収と 特別会計

11/29 (日) 第2回資源回収が行われました。第1回目の不足分を補うべく、地方委員さんの呼びかけと皆様、そして地域の方々のご協力により67,680円の収益金がありました。バザー売上金同様、特別会計に計上されますが、本年度は人権フェスタの販売などが無いため、昨年度より10万円近くの収入減となっています。これは地方分会活動費、あるいは観劇会補助に割り当てられる金額に近い数字です。今後の収入確保を検討すると共に、今後とも皆様の更なるご理解とご協力をお願い致します。

## 待てば海路の日よりかな…



急いで事仕事を仕損じる、急がば回れ、短気は損氣、慌てる……と、急ぐことを戒める言葉は沢山あるにも関わらず、現代社会は全てにおいてスピードを求める。目的地に早く着くこと。欲しいものが早く手に入る事。結果がすぐに分かること。そもそも僕たち人間は、辛抱や待つことが苦手な生き物なのだろう…。早いことが悪いわけではないけれど、そうしたスピード競争をした社会では、高速で車を飛ばす運転のように人間の心に余裕がなくなる気がして不安でならない。それを求めるあまりに見落とされること、犠牲にされるものが多分ある。それが人間の場合だってありえる。人間ばかりが急いで自然の摂理は変わらない。自然界には決まった速度があり、決まった時がある。人間だけが今を見落として先を急ぐことのないように。待つこと、耐えることしか育たない心がある。彼らには、急いで結果を求めようとせずに、待つ事を覚えて欲しい。今の答えは五年後、十年後にちゃんと出るから…。と言いつつも、昨日ネットで注文した本がさつき届いた。早っ! うーむ、ちょっと複雑な心境…。

## 1月

### PTAスケジュール

■1/8.20朝のあいさつ運動 ■1/19町学力向上研修会 ■1/23土曜授業 ■1/23省テレビ・省ゲーム・家読